

## 活動報告

団体名	災害鍼灸マッサージプロジェクト
活動名	令和元年台風19号の被災者への鍼灸マッサージによる医療支援活動
活動期間	2019/10/21 ~ 2019/12/6
活動の成果	<p>災害鍼灸マッサージプロジェクトは、国家資格を持った鍼灸師・マッサージ師を中心に、医師や柔道整復師といった医療職の参加も得ながら、被災された方々及びそれを支える支援者の方々へ鍼灸マッサージや診療を提供する活動を行います。今回は福島県いわき市、および宮城県大郷町にて、10月下旬から12月末までの毎週末に支援活動を行い、のべ432名の方へ施術させて頂きました。慣れない避難所暮らしでは体に痛みを訴えたり、不眠、食欲不振といった体調不良が生じますが、我慢される方が多くいらっしゃいます。このような不調を除くのに鍼灸マッサージは最適でした。また参加者は医療知識を備えているため、血圧や体温の測定を行い、必要な方には病院受診を勧めるなどその場限りでない日々の健康管理にも務めました。断水の起きたいわき市では、市民のためにと市の水道局職員の方々が通常の勤務時間を大幅に超えて働いていました。活動を通じた方々の疲労回復を促進、健康状態もチェックしましたが、これが目的の一つである支援は他に類がなく、市のインフラ復旧の一助になったと思われまます。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>この度はご支援を賜り、誠にありがとうございました。お蔭様で、鍼灸マッサージを通し、被災された方々の心身の苦痛を直接取り除く活動を丁寧に行うことができました。避難所にいらっしゃる方々の体調管理に携わるためには、単発ではなく継続した活動が必要です。ところが、災害鍼灸マッサージプロジェクトに所属する、日本各地在住の鍼灸マッサージ師たちが繰り返し被災地へ赴くには、自らの資金だけでは難しい状況でした。皆様のご支援のおかげでこの課題を乗り越えることができ、丁寧で有意義な活動を長期にわたり展開することができました。また私たちの活動は、避難所避難者の方々ばかりではなく、自らが被災者でありながら避難所を運営する職員や、断水からの復旧工事のような、市民生活を少しでも早く通常に戻そうと尽力する行政職員も施術対象としておりました。このように支援者を支援することは被災地の環境を整えることにつながりますが、これを目的の一つとした活動を行う医療ボランティアはほとんどありません。並行して行ったこちらの活動についても同じく、皆様からのご支援があったからこそ継続的に実現できました。痛みの緩和された受療者の方々の笑顔は素晴らしいものでした。被災された方々になり代わりまして、厚く御礼申し上げます。</p>

(活動のようす)

